

みんなの笑顔み～つけた!!



編集委員

平田豊生苑 南海・岩井
平田保育園 山口・山田
デイサービス 森下
和進館保育園 山本・井口
和進館児童ホーム 鳥濱・中桐
守山豊生苑 半谷・水野

広報

和進

2025年3月 発行

Vol.76



謹賀新年 製作者と門松

平田豊生苑

- 平田保育園
- 特別養護老人ホーム平田豊生苑（指定介護老人福祉施設）
- 特別養護老人ホーム守山豊生苑（地域密着型介護福祉施設入所者生活介護）
- デイサービスセンター平田豊生苑（通所介護）
- 和進館保育園
- 小規模保育事業「えがお」
- 和進館児童ホーム（児童養護施設）

TEL 052-501-8820 FAX 052-501-6435
TEL 052-505-7201 FAX 052-505-7204
TEL 052-793-7770 FAX 052-793-7739
TEL 052-505-7206 FAX 052-505-7206
TEL 052-791-2808 FAX 052-792-5192
TEL 052-793-1330 FAX 052-793-1330
TEL 052-793-0122 FAX 052-792-5183

和進 Vol.76 2025.3.1
編集・発行人 吉田寛一郎



社会福祉法人 和進奉仕会

〒463-0062

名古屋市守山区長栄20番10号

<http://washin.or.jp/>

発行所 和進館ふれあいセンター
〒452-0832 名古屋市西区平出町 87
TEL 052-505-7201 FAX 052-505-7204

施設長となって

昨年の4月に急遽、平田豊生苑の施設長になりました。介護業界も14年と短く現場職員は介護福祉士・社会福祉士・ケアマネ等々何らかの資格を持っているので、今までのキャリアが事務職であったことと前施設長の勧めで社会福祉施設長資格認定講習を受講することになりました。まさか還暦を過ぎて1年間も勉強をすることになるとはゆめゆめ思いませんでした。1学期3か月間4学期迄と「スクーリング」を神奈川県で5日間受けなければなりません。当初は不安ばかりで大変なプレッシャーでしたが「人生一生勉強」・「もし合格できなくてもその研修って受けばいいんでしょ」と色々な方からアドバイスを受け、かなり精神的には楽になりました。社会福祉経営・財務管理の知識はありましたが、他の社会福祉のことは全く知らなかったもので、1学期(1科目50問×4科目)解いていき2学期くらいになるとドボン問題にも慣れてきて不思議なことに問題を解くのに興味がわいてきました。今までばらに散らばっていたパズル(職場で読み聞きしていたこと)が組みあがっていくような感覚でしょうか。例えばある事業は名古屋市独自の事業だと思っていたのが「住生活基本法」に基づいた全国的な取り組みだと知りました。いい意味で取りつかれていったような気がします。先月スクーリングを終えて来ましたが、ほぼ全国から120人来ていて毎日一緒に講習を受けました。眠くてウトウトしている人や携帯電話を鳴らしてしまう人は誰もいません。正直、毎日1日が終わると頭が疲れて何も考えたくなくなります。自分を含め120人全員が強制ではなく自主的に取り組んでいたと思います。それほど価値のあるスクーリングだったと言えるでしょう。ほとんどの講師の方がそれぞれの分野の大学教授なので興味深い内容で全く飽きず終わってみれば贅沢な講習だったと思います。3学期4学期の答えは提出済みですので後は合否を待つだけです。

全ての合格が分かるのが3月ですのでもし合格となれば「ニセモノの施設長」ではなく、令和7年度は「本物の施設長」として邁進してまいりたいと思います。



平田豊生苑 施設長
山内

巣立ち後のサポートについて

今年の年始も、たくさんの卒園生が新年の挨拶に顔を出してくれたり、連絡をくれたりと、思い出話に花が咲く賑やかなお正月をすごすことができました。和進館児童ホームで育った子が大人になり、自分の力で生活を送っている姿を見ると感慨深いものがあります。

卒園生たちの話には、共通して様々な‘ご縁’に支えられてきたことを感じさせられます。ありがたいことに、和進館児童ホームの子どもたちには、巣立ちを気にかけてくださる方々からのご支援があり、社会に出ることに不安を抱える子どもたちの心強い支えとなっています。そういったご支援は、進学資金だけでなく、自動車学校をはじめとした資格取得や新生活のスタートのための準備に活用させてもらっております。

早いもので私自身、子どもたちと関わるケアワーカーを10年間経験し、専門職である自立支援担当職員として卒園生のお節介を焼く職務になり5年が経ちました。日々のお節介を振り返ると、子どもたちや若者をとりまく環境・法制度は、この10数年で大きく変わりました。特に、昨年の児童福祉法の改正では、‘施設を巣立った若者に対してのサポートの充実’が盛り込まれています。具体的には、何らかの理由でつまづいたとしても、生活を立て直すことができる制度や拠点づくり、ネットワークの構築などの計画が加えられました。これらは、子どもたちが少しでも安心して社会に出るための大きな支えとなっています。

そうしたなかでも、うまくいかないことは多くあります。例えば、人間関係やお金の問題、家族関係の相談は少なくありません。それらに加えて、SNSトラブルや巧妙な詐欺トラブルなど、時代とともに相談内容も複雑化してきました。こうした課題は一般家庭で育った若者にも同様のことがいえませんが、家庭という後ろ盾がない卒園生には、一回のトラブルがその後の人生に影を落としてしまうこともあります。少しでもそういったリスクから自身を守るためにも、職員だけでなく社会生活における様々な方のサポートが必要です。

何でもかんでも自己責任に依拠しようとする時代の流れの中で、助けを求めることは恥ずかしいことではなく「支えるのも人、支えられるのも人」ということを感じながら、時には頼り甘えながら、人との関わりのなかで人生を切り開いてほしい。そんなことを願いながら、私自身も子どもたちや卒園生との関わり、‘ご縁’を大切にしていこうと思います。

自立支援担当職員
加藤

介護とは・・・

私が平田豊生苑に介護職員として働き始めてから三年半が経ち時の流れを感じています。少しは業務にも慣れてきましたがまだまだ日々勉強の毎日です。私は未経験でこの福祉の業界に入ったのですが、何もかもが初めての経験であり、最初に驚いたのは利用者さんのことを「住人さん」と呼ぶこと、トイレ介助・食事介助・入浴介助これら全てが初めての経験でした。そしてとてもやりがいのある仕事だなと感じました。パット交換、衣類の着脱・食事介助など技術的な知識に基づいて行っていることにも驚いたところです。

さて、冒頭の表題である「介護とは・・・」ですが、日々住人さんと触れ合う中で「本当に相手が望むこと」とは何だろう？と考える時期がありました。「今、自分がやっている行動は果たしてその人の為になっているのだろうか」と繰り返し繰り返し自問自答するようになりました。

未だにその答えは見つかってはいませんが、ここの平田豊生苑の一つの理念でもある「自立支援」が主としてあるのかもしれませんが。ここでは、住人さんには「自分でやれる事はやらせてあげよう」という精神・理念が根付いているから住人さんも元気な方、健康な方が多いのだなと思いました。

私は前職が自動車部品メーカーの工場勤務を経て建設業と全く違う職種でした。平田豊生苑に就職しようと思った理由は、おばあちゃんが大好きで「おばあちゃんのお世話をしたいな!」と思って応募したのがきっかけでした。周りの知人には「介護の世界はキツイからやめとけ。」など言われていましたが、「やってみないと分からない。」と今は自分の意見を曲げなくて本当に良かったと思えます。

最近になって居室担当の住人さんが私のことを認識してくれるようになったことが一番嬉しい出来事でした。

最後になりますが、私がこの職業に就けて一番嬉しいことは「ありがとう。」と言われる回数が増えたことです。住人さんを介助した際に何気なく「ありがとう。」と言ってくれることに感謝の思いと「当たり前だに思っているといけないな」と強く感じました。

最後まで読んで下さりありがとうございました。自分も普段から「ありがとう。」と大事な人に伝えられる人間になりたいと思いました。

平田豊生苑 介護職員
鬼頭

私が介護士を目指したきっかけ

私が介護職を目指すきっかけは大きく三つのことがありました。一つ目のきっかけは、自分が不登校だったことです。私は中学生の時に不登校だった頃がありました。進路や就職について考えていた時に、介護職の方の仕事の様子を見れたことがとても大きかったと思います。

二つ目のきっかけである曾祖父との同居がちょうどその頃に再開しました。私の記憶の中の曾祖父は小学校に入学するまで同居をしていた『お洒落をしていて自転車に乗り幼稚園のお迎えに来てくれるしっかり者のおじいちゃん』という印象が強く残っていたため、また一緒に暮らせることがとても楽しみでした。しかし、同居を再開すると曾祖父は昔のお洒落な姿はなくなって着るものに無頓着になっていたり、認知症が進んで家族の名前がわからなくなっていたりと昔の自慢のおじいちゃんとは呼べなくなってしまっていました。

三つ目のきっかけは、そんな曾祖父がデイサービスに通うことになったことでした。その頃の私は不登校で家にいたので、仕事に行く母の代わりとして、デイサービスに行く曾祖父の見送りをしていました最初のころは、デイサービスに行くことを嫌がっていた曾祖父でしたが、少しずつ慣れていきお迎えの職員さんに自ら挨拶をしたり、昔のようにお洒落をしたりとみるみるうちに変わっていき、笑顔も増えました。デイサービスで何をしたらか、お昼ご飯は何が出たか等、帰ってくるたびに楽しそうに話す姿が見られるようになっていきとてもうれしく思うのと同時に、こんなことが出来る仕事が素敵だなと魅力を感じて将来は介護の仕事に就きたいと思い始めました。

今では、介護職も9年目となり、利用者様に「なっちゃん」と呼ばれ孫のように可愛がっていただいていた皆さんの笑顔に囲まれて楽しく仕事をしています。



デイサービス 介護職員
高橋

大切に受け継ぎたい伝統行事と伝承遊び

保育園では一年間を通していろいろな行事を行っています。

行事は、子どもたちの成長や家族の思い出に役立つものとしてさまざまなねらいがありますが、特に伝統行事や伝承遊びは、季節を感じながら昔ながらの伝統や習慣などを通して文化を受け継いでいくものです。和進館保育園で一年を通して行っているそんな伝統行事や伝承遊びをご紹介します！

5月

◆子どもの日のつどい

子どもの健やかな成長を願って歌を歌ったり、製作をして行事に親しみながら楽しんでいます！



7月

◆七夕会

短冊に願い事を書いて笹に飾ったり、彦星や織姫などの製作をしています。

7月

◆夏まつりごっこ

伝統的な夏の風物詩に触れながら行事に親しみ、友だちとの思い出を作ります。

*「和進」NO73 にありますのでぜひ読んでください。



9月

◆十五夜

中秋の名月といわれ一年でもっとも月がきれいな日に月に収穫を感謝して、ススキや団子を飾ります。



11月

◆秋まつりごっこ

獅子を持って厄払いや無病息災を祈り、園庭を練り歩きます。「げんきをだしてわっしょい!!」の掛け声は名古屋だけだそうですよ！



12月

◆もちつき

餅は古くから生命力を強める特別な食べ物です。年長組が餅をつき、鏡餅を作り家庭に持ち帰り飾ります。



年少組の製作です！！

2月

◆節分

節分では「心の中の鬼」を豆をまいて退治したり、悪いものを追い払うという意味があります。節分の由来を知り春の訪れを感じながら、保育者や友だちと豆まきをします。



3月

◆ひな祭り会

子どもの成長や幸福を願うお祭りで、ひな祭りの歌を歌ったり製作をして楽しめます。

次に伝承遊びとは古くから日本で親しまれている子どもの遊びです。

伝承遊びのねらいとしては、①子ども主体で遊び方をアレンジできる。②友だちとのコミュニケーションが取れる。③地域の文化や伝統に触れて楽しむなどがあります。また、種類は大きく3つに分かれており、「言葉遊びやわらべうたなどの歌を使った遊び」「道具を使った遊び」「体を使った遊び」があります。保育園では、それぞれどんな遊びを楽しんでいるのでしょうか。



言葉遊びやわらべうたなどの歌を使った遊び



親しみやすい簡単なメロディーやリズムが特徴で、感性を豊かにしたり、保育者や友だちと一緒にふれあう遊びです。また、言葉遊びを通して日本語の持つ響きや面白さを味わいながら語彙を育みます。



道具を使った遊び

遊びを通して、人と人がつながり、互いを認め合う人間関係を育むことができます。一定のルールに従ってみんなと一緒に遊び、ルールを守る必要性を感じることもできます。



体を使った遊び



体を使った遊びは、子どもが主体で基本の遊びを独自にアレンジを加えるなど「遊びを工夫すること」から創造力や発想力を育てます。また、チームワークを身に付けることもできます。時には、子ども同士で衝突し合う場面もありますが、こうした経験も成長に欠かせません。

コロナウイルスの影響もあって中止になってしまった伝統行事が多い中で和進館保育園ではこれらの伝統行事や伝承遊びを大切にしながら、日々の保育の中で取り入れていき子どもたちと楽しみ伝えていきたいと思っています。ゆくゆくは子どもたちが大人になり、新しい世代に受け継いでいってくれることを願います。

和進館保育園 保育士
山本・井口

子どもたちはこんなあそびが大好き

平田保育園では遊びの中で身体を動かしたり、玩具に触れながら遊ぶなど様々な経験を通して子どもたちは日々成長し楽しんでいきます。成長や経験によって遊び方、玩具の幅が広がりいろいろな遊びがある中、今回は各クラスの部屋で遊び楽しんでいる子どもたちのお気に入りの玩具を紹介します。

0歳 ひよこ組 「スポンジ・ポットン落とし」



入園して初めての事ばかり。保育園に慣れてきて様々な素材に触れ、感触を楽しめるようになってきました。スポンジのポットン落としで遊ぶようになり、「ぎゅ〜」っと指や手のひらで押すことで「ぽっ」と落ちた音が鳴り、入れることを楽しんでいます。初めての楽しさを味わい、さらにいろいろな遊びに興味を持ち楽しい経験を増やしていきたいですね！

1歳 うさぎ組 「人形あそび」



運動会ごっこで楽しんだお魚の人形。運動会ごっこの後も抱っこしたり、魚の目がボタンになっているので外してあそんでいます。外すことに夢中で目の無いお魚がいっぱいに！お人形を使ってごっこ遊びをすることも好きで指先を使いながら「すっぽーん」と言いながら脱がせたりお友達と一緒にママになりきりとなんとんして子守唄を歌ったりして遊んでいます。今はまだ付け直したり服を着せることは難しいですが楽しく遊ぶうちに付けたり着せ替えられるようになるといいな♪と思います。

2歳 くま組 「ひも通し」



ひも通しに興味を持つようになり始めはなかなか通せなかったのですが、少しずつできるようになってきました。星や丸型などに小さい穴があり紐を通して「みてみて！つながった！」とどんどんたくさんつなげるように！星ばかり集める子やいろいろな形をつなげる子もいます。指先を使った遊びを楽しめるようになってきてアイクリップやパズルなどにも挑戦するようになり遊びの幅が広がってきました。

3歳 きりん、こあら組 「リモーザ」



リモーザというカラフルな小さいおもちゃを一つずつ押しはめていき、つけたり外したり繰り返し楽しんでいます。色を合わせてはめ「きれい！」と楽しむ子やいろんな色を使ってオリジナルのデザインを完成させる子もいます。できた作品を紐で上から下げて天井飾りにし、お部屋がかわいくなりました。作品を作る楽しさを知りらいおん組のラQを見て、やってみたいという気持ちを持つようになり新しく大きいラQを買ってもらい新しい作品作りを楽しんでいます。

4歳 ぞう組 「まんだら塗り絵」



自分の色鉛筆を持ち使えるようになり、まんだら塗り絵で遊ぶことを楽しむようになりました。キャラクターの塗り絵ではなくまんだら塗り絵は好きな色一色を枠のなかに塗るときれいに塗れます。その日に完成しなかったときは日をまたいで塗り最後まで「ぬれた！」と自分でできたことを喜び、また褒められて嬉しそうです。完成した絵をきれいに飾り自分の描いた作品を大切に扱ってもらうことで自分も大切にできる子に育ってほしいなと思います。

5歳 らいおん組 「ラQ」



去年のらいおん組さんがラQを使ってすごい作品を作っている姿を見てラQで遊ぶことを楽しみにしていました。パーツが細かく最初は平面で作っていたのがどんどん上達していき立体に組み立てられるようになりました。更に複雑なものを作ろうと説明書を読んで友だちと机を囲みパーツを一緒に探したり協力して組み立てるようになりました。「すごいのできた」と保育士に見せたり飾ったりして完成した作品が増えていきます。

各クラス好きな遊びを見てこんな遊びをしてたんだ！こんな遊び方・楽しみ方があったんだ！と改めて知るきっかけにもなりました。好きな遊びを通して、考えたり人や物に触れたり保育園で様々な経験をしながら一緒に成長してきた子どもたち。これからも子どもたちの興味に目を向けてより楽しめるようにさまざまな遊びを用意し一緒に楽しんでいきたいと思っています。

平田保育園 保育士
山口・山田

手作りの献立調理

私は守山豊生苑で栄養士として働くのは二度目になります。一度目は産休代替職員として決められた期間に勤めていました。その後、他の老人施設で管理栄養士として勤めていました。そこは守山豊生苑と違い食事は委託会社が入っており、委託の栄養士の考えたクックチルド給食を提供している施設でした。

クックチルド給食とは、工場で加熱調理した食品を急速冷却してチルド（0～3℃）状態で保存し、提供の際に再加熱する調理法です。施設には真空パックの状態で届き、提供する前に温めて皿に盛りつけ提供します。

クックチルドのメリット

- ・安全性が高い
- ・調理の効率化
- ・コストの削減
- ・調理スタッフの技量に頼らず高品質な食事

クックチルドのデメリット

- ・メニューのマンネリ
- ・不向きなメニュー（卵・揚げ物）
- ・メニューの変更が難しい

クックチルド給食は、委託会社の契約している病院、施設が同じ献立のため一度に工場で大量に調理されます。そのため行事食などにこのようなものを提供してほしいや味付けの変更を要望しても聞いてもらえず、施設の栄養士なのに食事の献立を携わることが難しかったです。そんな時はやはり自分で献立を考え喜んでもらえる食事を提供したいと思う事が増え、管理栄養士、調理師の資格を取ったのも自分で献立を考え調理したいと思ったからだっただなと思うようになりました。

縁あってもう一度守山豊生苑に戻って来ることになりました。戻ってきて最初の感想は手作りの食事は美味しいなでした。

今では、食事の時間に住人さんの元に伺い、今度またあれが食べたいや味の感想などを直接聞くことができ、すぐに改善ができるようになりました。

行事食もスタッフと一緒に住人さんのために献立を考える事もできます。これも自分で献立をたてることができるからだなということを実感しています。

食事は私と平均年齢70歳になる調理スタッフ4名で作っています。その日の食材や量、作る人によって味が違う事もあると思います。しかし、みんな住人さんに美味しいと言ってもらえる食事を作りたいという気持ちは同じです。

これからもみんなで協力しながら手作りの食事を作っていきたいと思います。

守山豊生苑 管理栄養士
水野

令和7年度は、理事・監事・評議員の同時改選となります。今後の社会福祉法人の在り方を、共に模索して頂ける方とのご縁を大切に、日々の事業に取り組んでいきます。

法人本部 事務員 杉山



ホームページ：http://www.washin.or.jp/



・寄付ご報告・

以下の方々よりご寄付を頂きました。
改めて心よりお礼申し上げますと共にご報告いたします。

株株式会社名古屋食糧	様	近藤産興株式会社	様
株式会社三元土木 坂前	様	社会福祉法人中部善意銀行	様
全国シャンメリー協同組合	様	名古屋食肉三水協同組合	様
ジャパンイーグルスクラブ	様	日本鏡餅組合	様
愛知県信用農業協同組合連合会	様	鳴沢バーベキュー場 アリアンズカフェ	様
株式会社日立製作所中部支社	様	名古屋商工会議所	様
ジェイムス ハイブンス	様	あんしんネット21守山営業所共済会	様
21あすなろ会 野沢 幹一郎	様	積水ハウス建設中部株式会社	様
守山商工会女性部	様	株式会社 コロナワールド春日井店	様
株式会社ソロピッツアチェザリ	様	CBC チャリティ募金	様
株式会社ミライブプロジェクト	様	名古屋南ロータリークラブ	様
株式会社フジエイ 斉藤 栄成	様	株式会社東芝中部支社	様
レストバー Avauti 羽場 弘樹	様	株式会社クリラボ 朝比奈 邦忠	様
株式会社中日ドラゴンズ	様	株式会社 Y.M.R 愛知 BIG 1メイホウ	様
株式会社チュチュアンナ	様	株式会社フレーベル館	様
名古屋ダイヤモンドドルフィンズ	様	株式会社ロディックコーポレーション	様
サーミット工業株式会社 守山 幹生	様	株式会社ブライド・トゥ・ビー	様
名糖産業株式会社	様	NTP 名古屋トヨペット株式会社 水谷竜之	様
2024 Chubu Walkthon	様	株式会社 KAIKI TRADING	様
株式会社さんわコーポレーション	様	株式会社ユニクロ	様
一般財団法人愛知県警備業協会青年部会	様	内海産業株式会社	様
ラグザス株式会社	様	株式会社ハーツ	様
久保 英一 様 林 恭弘 様		尾関 哲也 様 松波 諱雄 様	
中川 ゆみ 様 金田 和久 様		河井 道子 様 吉田 均 様	
田中 尚己 様 土屋 光男 様		山本あや子 様 富安みなみ 様	
丁 策 様 小池 美博 様		近藤 雅昭 様 (順不同)	

R6. 6月～R6.12 月末日まで

編集後記

令和6年度9月号より広報冊子を全てカラー印刷としました。
「カラーで見やすくなった」「各施設の雰囲気カラーだと伝わりやすい」等感想をいただきました。
今後とも皆さんに楽しみに読んでいただける広報「和進」を、お届けしていきたいと思ひます。